子ども読書支援センターニュース　Ｎｏ.259

２０２５．１２．３１

山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行
（電話:083-924-2113　FAX:083-932-2817
Eメール:a50401@pref.yamaguchi.lg.jp）

【メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！】

メールマガジン「本はともだち」は、新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県立山口図書館から臨時閉館のお知らせ】

山口県立山口図書館は、照明のＬＥＤ化工事のため、
令和８年１月19日（月）から３月２日（月）まで 臨時閉館いたします。
〇臨時閉館中のサービスについては、こちらをご覧ください。　⇒

《学校等への団体貸出について》
〇臨時閉館中も、メールやFAXでお申し込みの上、団体貸出をご利用いただけます。館内での閲覧や選書はできません。貸出・返却は１階事務室となります。

【山口県子ども読書支援センター行事】

＊各イベントの詳細については、当センターのホームページよりご確認ください。　⟹

★「幼児のためのおはなし会」（毎月第一火曜日）
〇日時：令和８年１月13日（火）３月10日（火）11：00～11：20
＊２月のおはなし会は、臨時閉館中につきありません。
〇会場：山口県立山口図書館　第２研修室　〇対象：幼児　〇定員：10組程度
https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/center_annai/center_annai-27029/

【新刊紹介】価格は消費税抜き

＜絵本ー乳幼児から＞
『ぱ・ぴ・ぷペンタくん』　柴田ケイコ/絵　林木林/文　白泉社　2025.11　¥900
ぺたぺたぺたたん、ぱぴぷぺぱたぱた。やってきたのはペンギンのペンタくん。いろんな「ぱぴぷぺぽ」をみてみよう。ぱくぱく、ぱっくん、ぱりぱり…「ぱ」はおいしそうなおとだね。「ぴ」はおそとであそぶおと、「ぷ」はのりもののおと。ぽんぽん、ぽろろん、いいおとをきいてたら、ぽわわ～んとねむくなっちゃった。パ行のオノマトペをつめこんだ、声に出して読みたい絵本。

＜絵本ー3，４歳から＞
『のらねこノラ』　すげいずみ/作・絵　ポプラ社　2025.10　¥1500
ノラは、まちはずれのこうえんにくらすのらねこ。さむいあきのひ、ベンチでひなたぼっこしていると、となりにすわったおばあちゃんのセーターに、ノラのつめがひっかかってしまう。きづかずにあるきだしたおばあちゃんをおいかけるノラだが、セーターはどんどんほどけていって…。毛糸が繋いだ温かな出会いの一幕を描く絵本。第25回ピンポイント絵本コンペ最優秀賞受賞作。

＜絵本ー小学校低学年から＞
『ともだちは102さい』　松田もとこ/文　菅野由貴子/絵　文研出版　2025.10　¥1500
「ぼく」のいえのとなりには、「ぼく」のおばあちゃんとなかよしだった102さいのおばあちゃんが、ひとりでくらしている。かあさんにいわれて、おばあちゃんのいえにあそびにいくようになった「ぼく」は、いっしょにテレビをみたり、むかしのはなしをきいたりと、たのしいひびをすごし…。世代を超えて育まれる友情を、柔らかなタッチで描く絵本。作者（文）は岩国市在住。

＜絵本ー小学校中学年から＞
『そのときぼくは９さいだった』　あごうしゅうじ/ぶん　小泉るみ子/え　新日本出版社　2025.10　¥1700
昭和 20 年８月６日の朝。広島の町がめちゃくちゃにこわされたとき、つねひろは９さいだった。２年生の弟はたすからず、母の行方もわからないまま戦争は終わった。つねひろは、日本に出かせぎにきていた知り合いについて朝鮮へわたり…。広島の爆心地500m以内で被爆した人々のうち、現在最後のひとりとされる生存者の証言をもとに、回想の形で戦争体験を語り伝える絵本。

＜読み物ー小学校低学年から＞
『いたいのいたいのつかまえて』　千葉智江/作　あかね書房　2025.10　¥1200
逆上がりの練習をしていてけがをした小学２年生のまなみ。保健室の先生に「いたいのいたいのとんでいけ！」と手当て

してもらうが、鉄棒が嫌になり不機嫌になる。そこへ、やってきたのはみんなから集めた「イタイノ」を返しに来たというかみなりくん。実は、かみなりくんにも嫌になったことがあり…。交流をきっかけに、前に踏み出す子どもたちの物語。

＜読み物ー小学校中学年から＞

『いずみ、ナイスプレイ！』　おちまさ子/作　やまだれいな/絵　　絵本塾出版　2025.10　¥1500

少年野球チームに所属する小学４年生のいずみは、25 人中たった二人の女子のうちのひとり。野球が大好きないずみだが男子ばかりのチームメイトに溝を感じたり、進学先の中学校に女子が入部できる野球部がなかったりと悔しさや不安を抱える。そんな中、ある人の言葉をきっかけにいずみの心は変化して…。好きなことにひたむきに挑戦する少女の成長物語。

＜読み物ー小学校高学年から＞

『エリーは波にうかぶ』　ジェイミー・サムナー/作　中井はるの/訳　偕成社　2025.11　¥1600

脳性まひのため車いすで生活する 12 歳のエリーは母と二人暮らし。ある時、認知症が進む祖父のもとへ介護のために引っ越す。新しい環境にいら立ちや不安を感じるエリーだが、信頼できる友人ができ…。希望を持ち続け挑戦し続ける少女の成長物語。作者は、脳性まひをもつ息子の母親であり、特別に支援を必要とする子どもの育児について幅広く執筆する。

＜読み物ー中学生から＞

『聞こえない羽音』　舟崎泉美/作　小学館　2025.10　¥1300

数年前から耳が聞こえにくくなり、熱中していたバドミントンを小学校最後の大会で負けたのを機に辞めた、中学２年の花音。学校生活も上手くいかず落ち込む中、テレビの字幕で「中途失聴」という言葉を知り、中途失聴者同士の交流会に参加する。デフスポーツや同じ障害を持つ仲間との出会いをきっかけに、周囲の人と向き合い、障害を前向きに受け入れ始める少女の物語。

＜ノンフィクションー小学校低学年から＞

『ミッフィーとはじめてのアート』　ディック・ブルーナ/え　小林玲子/訳　河出書房新社　2025.10　¥1720

オランダの絵本作家ブルーナの創作キャラクター、ミッフィーと一緒に、アートが楽しめる入門絵本。マティスやフェルメール、ピカソや草間弥生などの作品を、ブルーナの絵と見比べながら解説。「ディック・ブルーナの絵本づくり」の章ではミッフィーの絵本作りの様子が写真で紹介され、絵本がより身近に感じられる。巻末に紹介作品及び作家の情報あり。

＜ノンフィクションー小学校中学年から＞

『おいしいお米をつくりたい！』　谷本雄治/著　　汐文社　2025.10　¥1600

2020 年秋、白いご飯が大好きな小学２年生の「ゆうちゃん」こと新宅佑輔君は、農家の中井知宏さんに弟子入りする。約６アールの休耕田を借り米作りを始めるが、害虫や台風、次々と伸びてくる雑草に悩まされる。完全無農薬・天日干しにこだわり 300 キロの収穫を目指すゆうちゃんの奮闘と、温かく見守り励ます師匠や地域の人々との交流を描く。

＜ノンフィクションー小学校高学年から＞

『忘れないで、ガザ』　佐藤真澄/著　汐文社　2025.10　¥1800

2023 年 10 月７日、ガザ地区を実効支配するイスラム組織ハマスの戦闘員がイスラエルに対し奇襲攻撃を行いイスラエルは空爆等により報復。ガザ地区は瓦礫と化し、避難民であふれる。破壊された建物、負傷する人々…。医療支援を行う国境なき医師団のスタッフ６人による緊迫した現状、全力で立ち向かいながらも現地で抱える葛藤などが綴られる。

＜ノンフィクションー中学生から＞

『一番わかりやすいブラックホールの本』　松下安武/著　福江純/監修　筑摩書房　2025.11　¥1100

広い宇宙の中でも謎めいた存在であるブラックホール。際限なくすべてを飲み込み、表面では時間さえ停止してしまうという「常識外れの天体」は、宇宙の法則を解き明かすカギとして、天文学・物理学の両分野から関心を寄せられている。ブラックホールの原理から、研究の歴史、最新の観測等を、図やグラフを用いて分かりやすく紹介。監修の福江純氏は山口県出身の天文学者。

『中・高校生のためのブックガイド　学校司書みちねこ発！』　木下通子/著　学事出版　2025.11　¥2000

埼玉県立高校で 40 年間学校司書をしていた著者が、中・高校生に薦めたい本 80 冊を選んだブックガイド。読書が苦手な中高生に読み方のコツを伝える序章、「自分を守るための本」「ひとり暮らしをするときに」等、10 代の悩みに寄り添った 12 章と図書館活用法等のコラムで構成。紹介本 10 点のカラー書影入り POP 及び白紙の POP がダウンロードできる二次元コード付き。

＜研究書＞

『雨がふってもわらべうた うたって笑ってわらべうた　３歳から 150 選』　わらべうたネットワークうたぼっこの森/編著　ひとなる書房　2025.8　¥2400

赤ちゃんを卒業して、集団であそぶようになった子どもたちに向くわらべうた 150 曲を所収。手あそび歌や鬼あそびの歌、季節の歌など、ジャンル別に編集。全曲楽譜付きであそび方を紹介。巻末に「うたい出し索引」や出典・参考文献あり。全曲の音源が聞ける二次元コード付き。『こまった時はわらべうた　うれしい時もわらべうた　０歳から 150 選』（2021.3）の続編。

※【新刊紹介】の本は、県立図書館で現在受入準備中の本です。そのため、県立図書館の蔵書検索（OPAC)では検索できませんが、利用することは可能です。収書のための選書の参考として、閲覧、貸出等を希望される方は、お問い合わせください。

山口県立山口図書館では、電子図書館サービスを提供しています。利用案内はこちらから→
https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/dlibrary/